

■はじめに

皆さまは“ローカルメディア”と聞いて何を思い浮かべますか。『元祖』といえば、地方紙を思い浮かべる方が多いと思います。地方紙は、今でも地域密着型のニュースなどを仕入れる代表的な媒体ですが、現代では、スマートフォンやSNSの普及により、誰もが気軽に発信者となれる時代になりました。時代の変化に伴い、ローカルメディアが手掛ける情報発信も、地元民の独自の目線や、ユニークな手法を用いた情報発信など、より独創的で身近なものへと変化しており、ここ数年、改めてスポットが当たり始めています。

今号の特集では、それぞれ異なったテーマや切り口から、地域に眠るお宝を内外に発信する取組みを行うローカルメディアの事例を紹介します。

(研究員 徳永 瑠衣)

■表紙のことは

近年、ローカルメディアという言葉が耳にする機会が増えています。“ローカル”は直訳すると“地方”、地元の情報を伝えることに力を入れ、地方ならではの魅力を再発見してもらう狙いがあるでしょう。人々の日々の営みは、他とは比較できない喜びや楽しさがあり、それらを伝えることこそが地域の魅力を知ってもらう手段であろうと思います。WEB化が進む中、ローカルメディアはその可能性を大きく広げています。地域を元気にする取組みの一つとして、ローカルメディアに挑戦してみるのはいかがでしょうか。

柳原あや子



●アングル

「ローカルメディアをつくるということ」

影山 裕樹／合同会社千十一編集室 代表…………… 1

●特集／ローカルメディアによる地域の魅力発信

①現代における文学を通したまちづくり

片岡 大介／城崎温泉 NPO法人本と温泉…………… 4

②48番目の地域を目指す地域コミュニティメディア LOCAL LETTER

平林 和樹／株式会社 WHERE 代表取締役社長…………… 6

③地域が持つ無限大の魅力と、『Hoo-JA!』に込めた想い

丹下 祐子／株式会社ホージャクリエイト…………… 8

④まずは街を知ること。きっとそこに何かがある。

荒木 貴大／NPO法人みとん今治 代表…………… 10

●地域おこし協力隊 リレーレポート

移住のテーマは「人との関係を築くことから」

早川 優子／鬼北町地域おこし協力隊…………… 12

●えひめ暮らしネットワーク通信

えひめ暮らしネットワークの活動報告について

鍋島 悠弥／一般社団法人えひめ暮らしネットワーク 副代表…………… 14

●特選ブログ/shin1さんの日記

ローカルメディアによる地域の魅力発信

若松 進一／人間牧場主・年輪塾々長…………… 16

●“MY TOWN” うおつちんぐ

非戦論者安藤正楽の故郷、旧土居町界隈を歩く(四国中央市)

岡崎 直司／タウンツーリズム講座主宰・近代化遺産活用アドバイザー…………… 18

●まちづくり活動アシスト事業報告

①「地域の課題は自分たちで解決するけん!!」

田中 弘樹／四国オフサイトミーティング2019事務局…………… 20

②暮らしの文化にまなざしを、暮らしに文化の彩りを

～私設図書室ビクチャーブックライブラリー-くらをを交流拠点にして～

川瀬 久美子／クラシカルみつはま…………… 21

③自分たちが楽しむことから～三崎精錬所跡保全プロジェクト～

市川 和人／さだみさき未来塾…………… 22

④第一回3R貝絵アートコンテスト・展示会(令和元年8月11日～8月18日)

～貝殻捨てないで!貝殻に絵を描いてみよう。～

霜村 一郎／NPO法人スペースゆう ともの会 副理事…………… 23

⑤地域で集まる・話す・考える・飲む のむらブミーティング事業

大塚 晶司／野村地域自治振興協議会 会長…………… 24

⑥余土ぶらっと見て歩き～余土を知ればもっと余土のことが好きになる～

戸井田 樂／余土地区まちづくり協議会 広報広聴委員会委員長…………… 25

●Information センターからのお知らせ

地域政策研究セミナー案内

ホームページ紹介

えひめ地域づくり研究会議 会員募集

賛助会員紹介

えひめ地域政策研究センター…………… 26